

—大阪市—

日本第一の都市・大大阪

モダニズム展開催

大正14年、大阪市の面積・人口が東京を抜いて、日本第一の都市となった。關一市長が市域の拡張に着手。当時世界大6位の大都市「大大阪」が誕生した。公会堂、市庁舎の実施設計をした建築家・都市計画家の片岡安氏は、自治体が秩序ある開発に與与すべきと提言。欧米の都市計

画や英国の田園都市を紹介し、100棟以上の建物を設計監督した。また、大正11年、関西工專修学校（現常翔学園）を創設。初代校長に就任し、実践的専門職業人を育てた。中央公会堂開館100周年の今年を記念して、片岡安の仕事と都市の文化「大大阪モダニズム展」が9月2日まで開催中。



常翔学園久禮哲郎理事長(左)がテープカット

場所／大阪くらしの今昔館（Osaka Metoro 天神橋筋6丁目下車、JR環状線天満下車）時間／10時～17時休館／毎週火曜、入館料／300円（特別展のみ）

（問） ☎06-6242-1170
大阪くらしの今昔館